

唐木田コミュニティセンター運営協議会
第2回定期総会議事録

日 時：2012年5月13日（日）11：00～12：45
 場 所：からきだ菖蒲館2階ホール
 来 賓：多摩市長：阿部裕行、多摩市議会議員：折戸小夜子、くらしと文化部長：渡辺龍一、
 市民活動支援課長：萩原利明、同係長：薄井誠嗣、同主査：秋葉剛司、多摩市立図書館長：小林弘宣、唐木田図書館長：栗崎佳津美、唐木田児童館長：三枝弘士、NPO
 法人どんぐりパン理事：池上ヒロ子

出席者数：41名 委任状12名 計53名（5月10日現在の運営委員数59名）

議 長：吉江 勉
 書 記：柳井慎司
 司 会：佐藤美千枝

1. 配布資料

- ・唐木田コミュニティセンター運営協議会第2回定期総会 平成24年度議案書（案）

2. 挨拶

（挨拶）

- ・会長 橋本正晴

からきだ菖蒲館が昨年4月1日にオープンして以降、地域の皆様に「和」を育んでいただき、この1年間を活動してきました。昨年度のコンサート・イベント、菖蒲館まつり、日曜朝市などのノウハウを活かして、今年度も運営を行ってまいります。

- ・来賓：多摩市長 阿部裕行

コミュニティセンターの運営に対し厚くお礼申し上げます。また、現状、多摩市の財政は厳しく、市長を始め、議員や職員の報酬削減も行っており、子孫につけを残さないことを第一義に行財政改革に努めていきたいと考えています。公共施設にもコストを掛けないで、永く維持できる建物と管理の運営が求められております。

多摩市は震災後、石巻市と女川町を支援してきており、これまでも30名の職員を派遣してきました。この度、震災瓦礫を多摩市でも受け入れをすることにしています。放射線汚染への不安も聞いておりますが、当市の放射線量は宮城県、岩手県と同じであることをご理解していただきたい。

- ・来賓：多摩市議会議員 折戸小夜子

第2回総会開催への祝辞と昨年3/11によりオープンが遅れたにも拘わらず、確実に運営がなされていることへ賛辞を申し上げます。また、事業の充実、菖蒲館まつり、日曜朝市への試み等を通じて貸室利用率が33%を超えているのは素晴らしいことです。今後とも、地域の拠点としての3つの輪を広げ、本当の意味での「きずな」を築いていただきたい。

3. 総会議長の選出

- ・運営協議会運営細則第3条の規定により、総会出席者の中から議長は吉江 勉氏が推薦され満場一致で決定された。

4. 議長による総会成立の宣言

- ・運営細則第3条の規定により議長は、書記に柳井慎司氏、議事録署名人に金光秀郎氏、栗原もちま氏を指名した。
- ・議長は、運営協議会委員総数59名のところ、総会出席者41名、委任状提出者12名、計53名であり、これは議決権総数の半数に達しており、運営協議会会則第6条により本総会は有効に成立したと宣言した。

5. 議事

- ・議長より第1号議案と第2号議案は密接に関係しているため、まとめて審議したい旨の説明があり、承認された。

第1号議案 平成23年度活動報告（案）

議案説明：会長 橋本正晴より平成23年度活動報告（議案書 p.2～p.9）に関して、次の各項目の提案説明がなされた。

1. 総括

- (1) 唐木田コミュニティセンター運営協議会定期総会
- (2) 指定管理者関係
- (3) 臨時休館
- (4) 会員の異動：議案書に記載されている平成24年4月24日現在の会員数は62名であったが、5月10日現在は59名になった旨の説明があった。
- (5) 定例会議関係
- (6) 特別委員会関係
- (7) 連絡会関係
- (8) 会計・経理関係
- (9) その他特記事項

2. 総務企画部会

3. 広報部会

4. 健康・スポーツ部会

5. 福祉・環境部会

6. 文化部会

7. まちづくり部会

第2号議案 平成23年度決算（案）

議案説明：会計担当役員 望月健太郎より平成23年度決算（案）（議案書 p.10～p.13）の提案説明がなされた。引き続き、第2号議案の②について横倉監査より横倉敏郎及び戸辺文博が決算報告書（議案書 p.14）の監査を行った結果、業

務執行状況及び会計執行状況ともに適正であった旨の報告があった。

質疑応答：第1号議案、第2号議案及び第2号議案の②とも特になし

採 決：第1号議案、第2号議案及び第2号議案の②とも賛成多数により、本議案は原案通り承認された。

第3号議案 役員選出

議案説明：会長 橋本正晴より4月10日締め切りで推薦を呼びかけたが、候補者がなく、役員会で役員候補を決めた旨の説明とともに役員候補者名（議案書 p.15）が提案された。

質疑応答：特になし

採 決：賛成多数により、本議案は原案通り選出された。

第4号議案 平成24年度活動計画（案）

議案説明：会長 橋本正晴より平成24年度事業活動計画案（議案書 p.16～p.18）について提案説明がなされた。

I 運営方針

II 事業活動

1. 総務企画部会：役員研修会、委員研修会を行う予定の説明があった。
2. 広報部会
3. 健康・スポーツ部会
4. 福祉・環境部会
5. 文化部会：コンサート・イベントは今年度より文化部会で行う旨の説明があった。
6. まちづくり部会
7. 特別委員会事業：カラオケ、パソコン教室の開催を検討したい旨の説明があった。

質疑応答：

質疑：総務企画部会の金光秀郎氏より

第2号議案の収支計算の中で、事業収入2（喫茶直営収入）が¥74,980で、支出が¥164,801となっているが、この結果からもどんぐりパンは赤字経営かと思うが、運営協議会からの収支面でのバックアップの必要があるのではないか。

回答：会長 橋本正晴より

残念ながら赤字であり、どんぐりパンさんにはご負担をお掛けしている。ただし、どんぐりパンの当初の予測でも両3年程度赤字が継続すると見ていた。損益はどんぐりパンに帰属するという原則を踏まえながら、一緒になって赤字幅縮小の努力をしているところである。

採 決：賛成多数により、本議案は原案通り承認された。

第5号議案 平成24年度予算（案）

議案説明：会計担当役員 望月健太郎より平成24年度事業活動予算案（議案書 p.19～p.20）について提案説明がなされた。

質疑応答：特になし

採 決：賛成多数により、本議案は原案通り議決された。

第6号議案 会則の一部改定（案）

議案説明：会長 橋本正晴より会則の一部改定（議案書 p.21）の提案説明がなされた。

質疑応答：特になし

採 決：賛成多数により、本議案は原案通り議決された。

報告事項：

・前総務企画部会長 河本博治より報告事項（議案書 p.22～p.25）の説明があり、承認された。

・また、以下のような質疑・回答がなされた。

質疑応答：

質疑1：まちづくり部会の尾崎英昭氏より

議案書最終ページに記載されてある「唐木田コミュニティセンター運営協議会委員名簿」の中で、対馬重弘氏の所属部会・役職の欄で、まちづくり部会・部会長代行とあるが、おかしいのではないかと。

回答：会長 橋本正晴より

この添付資料は前年度の会員名簿であることを理解してほしい。

質疑2：文化部会の高田一広氏より

「施設使用規定」に関して、施設使用申込は現状1ヶ月前になっているが、2ヶ月前からの申し込みが出来ないようにできないのか。

回答：会長 橋本正晴より

1ヶ月前と言うのは他のコミュニティセンターと同じ規定であり、当館独自に改定することは難しい状況です。今後、市に要望していきたいと考えています。

議長より、第2回定期総会の終了宣言がなされ、閉会された。

以上

議事録の証として、運営協議会運営細則第3条の規定に基づき、議長及び議事録署名人が署名・捺印する。

平成24年5月25日

議長

吉江 勉 

議事録署名人

金光秀却 

栗原百千代 